



晴れの舞台でお披露目

10月30日(金)～11月1日(日)、青年の家・武道館・星の里いわふねで、第39回交野市文化祭が開かれました。絵画・陶芸など手作り作品の展示や、踊り・演奏などの発表を通して、日頃の活動の成果が披露されました。



エアーマットの作製



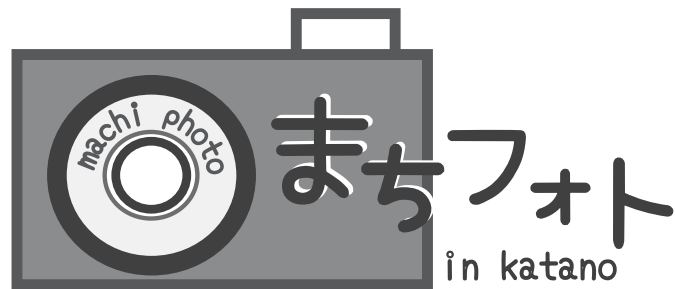
簡易トイレの設営



避難所運営委員会訓練の班別会議

「もしも」の時に備えよう

10月25日(日)第三中学校で、市避難所運営訓練が行われ、約300人が参加しました。地震での被災を想定し、避難者同士が避難所で共同生活を営むまでの流れを、実践的な訓練で体験しました。



うまくボールが入るかな？

10月7日(水)岩船小学校で、世代間交流の一環として、4年生が岩船小学校区福祉委員会からグラウンド・ゴルフを教わりました。児童は、ホールポストにボールが入るように、力を調節してクラブを振っていました。



限界に挑戦 目ざせベストタイム

10月18日(日)交野スポーツランナーズクラブが、小学生クロスカンントリーリレー(駅伝)大阪大会で、全国大会の予選を突破しました。12月13日(日)に万博記念公園で行われる「全国小学生クロスカンントリーリレー研修大会」に出場します。



毎日の防犯活動を評価

10月11日(日)倉治まちづくり委員会が、交野・枚方地域安全大会で団体表彰を受けました。11月1日には倉治公民館に地域安全センターが設置され、倉治地区の防犯活動拠点として利用されています。



平和の歌声、響かせよう

10月24日(土)いきいきランド交野で、第17回平和祈念のつどいが開かれ、約120人が参加しました。最後には全員で「ふるさと」を合唱し、世界平和への思いを一つにしました。

障がい者の就労支援 ～働くことってどんなこと？～

体験して分かる「働くこと」

市では、24年度から、市内の就労支援事業所などに通う障がいのある人を対象に、職場実習を行っています。25年度からは市全体で受け入れ、計24人が参加しています。

職場実習は、就労を目指す人にとって、就労のイメージを持ったり、就労意欲を高めるためにも効果的です。また、実習を体験した人のうち7人は就職しており、効果も表れています。

実習生からは「就職にはどのようなことが必要かを知る機会になった」、実習を受け入れた側からは「誰もが働きやすい職場について考えるようになった」との声がありました。実習生にも、実習を受け入れる側にも、意義のあるものとなっています。



封筒作り



袋入れ

職場実習の受け入れに協力をお願いします

障がいのある人が社会に出て自立するために、市内で職場実習を受け入れてくれる企業を探しています。

受け入れを検討していただける企業はご連絡ください。問い合わせ 障がい福祉課(TEL 893・6400)

